

2024年7月19日

脳卒中疑いで救急搬入された患者さんへ  
【搬入時のデータの研究への使用のお願い】

JA 広島総合病院では「脳卒中疑い患者における救急搬送の現状調査 2-登録研究」という臨床研究に参加しております。この研究は、兵庫医科大学病院脳神経外科で開発した病院前脳卒中分類スコアを病院搬送前に救急隊員が用いることで、脳卒中が予想される患者が治療に適した病院へ短時間で搬送されるようにすることを主な目的としています。そのため、頭痛、楯音障害の有無、収縮期血圧 165mmHg 以上かどうか、不整脈、意識障害、共同偏視、上肢麻痺の有無の以上の7評価項目に加え、以下の項目を測定します。

患者基本情報（年齢、性別）、救急隊到着時におけるバイタルサイン、搬送先医療機関などの記録を研究に使用させていただきます。これらの情報は患者 ID など個人情報を削除された状態で取り扱いされ、安全性の担保された登録システムで研究参加施設のみで共有されます。また、試料の取り扱いは行いません。以下の内容を確認してください。

○この研究は、広島総合病院倫理審査委員会で審査され、病院長の承認を受けて行われます。  
【倫理審査委員会承認番号:24-23】

研究代表者 吉村 紳一 兵庫医科大学 脳神経外科 主任教授

当院研究責任者 黒木 一彦 脳神経外科 主任部長

研究期間は、2020年3月27日～2028年3月31日とします。

前向き登録患者さん: 2020年4月1日～2027年3月31日に搬送された患者さん

後ろ向き登録患者さん: 2019年4月1日～2020年3月31日に搬送された患者さん

今回の調査研究の対象は調査期間内に広島市内で、脳卒中が疑われて広島市内他の脳卒中対応可能な施設 13 施設に搬送された患者さんです。

○新たな検査や費用が生じることはなく、また、データを使用させていただいた患者さんへの謝礼等もありません。

○使用するデータは、個人が特定されないよう情報を用いています。調査研究の成果は、学会や科学専門誌などの発表に使用される場合がありますが、名前など個人を特定するような情報が公表されることはなく、個人情報は守られます。

○研究の結果、特許などの知的財産が生じる可能性もございますが、その権利は 兵庫医科大学病院に帰属し、あなたには帰属しません。

○研究計画書及び研究の方法に関する資料をご希望があれば閲覧（個人情報及び知的財産の保護等に支障がない範囲に限る）することができます。入力情報は完全に個人の同定ができない形で管理します。もし、本研究の対象者に該当する可能性のある方で、今回のデータ使用について同意されない場合やご質問については、お手数ですが下記の問い合わせ先まで連絡ください。同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。

【当院問い合わせ先】

広島総合病院 脳神経外科 黒木 一彦

TEL: 0829-36-3111(平日 8:30～17:00)